

メロン栽培施設にヒートポンプ空調機の導入を行い、化石燃料燃焼式暖房機とのハイブリット運転で、化石燃料の使用量を低減します。

|                |                     |
|----------------|---------------------|
| プロジェクトの実施場所    | 千葉県富津市青木1173        |
| 削減量(予測)        | 年間 52 t-CO2         |
| 在庫量            | 52 t-CO2(2012年7月時点) |
| クレジットの次回発行予定   | 2013年4月             |
| 1t-CO2あたりの希望単価 | ¥5000円              |

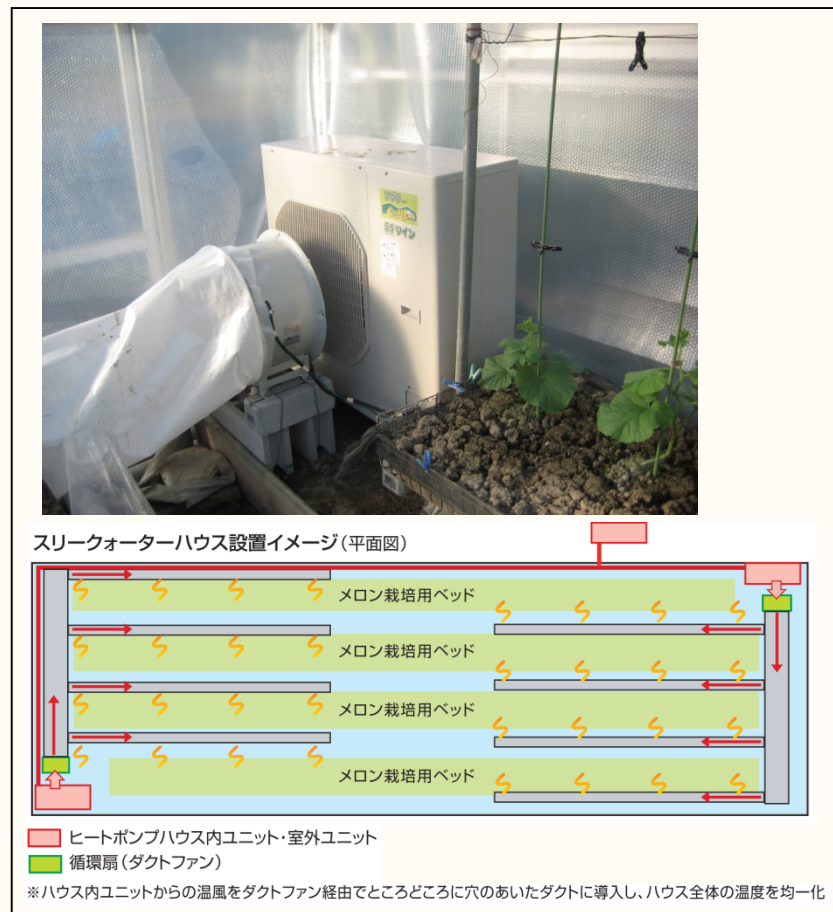
## 1. 事業の意義

農林水産省もCO2削減のために農業用ハウスへのヒートポンプ導入を推進しており、注目を集める領域です。  
ヒートポンプを導入することにより、本事業ではCO2排出量が3分の1にまで低減できている。

農林水産省ホームページ内統計資料によると、平成16年全国5万haの農業用ハウスの内、約44%に当たる2.2万haが加温を行なう農業用ハウスであり。そのうち約96%のハウスが化石燃料を熱源とする加温システムで暖房をしています。これは、重油焚加温機に換算すると14万台、7馬力のヒートポンプに換算すると132万台の規模に相当します。しかし現時点ではその1%程度しか導入されておらず、普及の余地およびヒートポンプによるCO2排出削減の可能性は非常に大きいと言えます。

## 2. 購入者に提供可能なサービス

クレジット購入者にはプロジェクト実施場所のメロンハウス見学をサービス提供可能です。



■担当者連絡先 有限会社君津園芸 森田 泰彰  
TEL 0439-88-1177 [meron@kkf.biglobe.ne.jp](mailto:meron@kkf.biglobe.ne.jp)